

名工大トピックス

Nagoya Institute of Technology Topics

Autum
2019

2019.8~10



01

Topic

名工大フォーミュラプロジェクト

学生フォーミュラ日本大会2019で念願の初優勝

8月27日(火)から31日(土) 静岡県の小笠山総合運動公園 (ECOPA) において開催された「第17回学生フォーミュラ日本大会2019」(参加登録98チーム)に本学フォーミュラプロジェクト「NIT Formula Project」が出場し、みごと総合優勝(日本一)を果たしました。本学フォーミュラプロジェクトは、第1回大会から出場しており、初の栄誉を手に入れました。

本大会は、学生の自主的なものづくりの総合能力を養成し、将来の自動車産業を担う人材を育てるための公益活動として、2003年にスタートしました。競技は、静的審査(コスト、プレゼンテーション、デザイン)・動的審査(走行競技、燃費等)で構成され、学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力が競われるものです。

9月9日(月)には、プロジェクトメンバーが鶴岡学長へ優勝報告を行い、学長からは称賛とともに今後一層の研鑽を積み社会の発展を担う技術者として活躍を願う旨の言葉が贈られました。



02

Topic

第4回名工大テクノチャレンジを開催

8月6日(火)から8日(木) 本学キャンパスにおいて、第4回名工大テクノチャレンジを開催しました。

テクノチャレンジは、本学の技術職員が講師となり、小学生から高校生を対象に「つくることや、はかるとの面白さ」、「実験を行うことの楽しさ」を体験し、工学技術に親しんでもらうことを目的としています。第4回の開催となる今年は124名が参加し、磁石の特性を利用した装置の作成や磁石と電池を組み合わせた実験を行う「磁石で実験」や、一人一台の工作機械を操作してコマを作成する「工作機械でコマを作ろう」など12のテーマに分かれて工作や実験を行いました。参加者からは、「たくさんの実験・工作ができて、とても勉強になった」、「普段さわることのない機械を使い、金属を削る体験が初めてできて楽しかった」などの感想がありました。



03

Topic

学長と学生が自由に意見交換 2019年度キャンパスミーティングを開催

9月24日(火) 本学大学会館集会室において、2019年度キャンパスミーティングが開催されました。

キャンパスミーティングは、学長、理事、副学長ら大学執行部と事務局の関係幹部職員が、学生と自由に意見交換を行い、よりよい大学づくりを目指す目的で毎年開催され、今年は学部生、大学院生、留学生ら43名が参加しました。

今回のテーマは「キャンパス環境について」で、問題点や提案等を学生自らがグループディスカッションを行い、学内の自転車に関することや学内Wi-Fiに関すること、留学生の生活に関すること等、より充実した学生生活を送るための様々な意見が出されました。

これらについて、学長をはじめ大学側と活発な意見交換が行われました。



04

Topic

第5回ホームカミングデーの開催並びに半世紀遅れの卒業式を挙行

10月26日(土) 本学キャンパスにおいて、卒業生、元教職員、在学生の保護者等を迎え、本学の「今」に対する関心・関与を深めてもらい、教育・研究の向上に支援いただくとともに教育研究活動を紹介する等の目的で、名古屋工業会との共催により「第5回名古屋工業大学ホームカミングデー」を開催し、約350名の来場がありました。NITech Hallで行われた歓迎式典では、本学の同窓生で産業技術大学院大学教授の松尾徳朗氏による記念講演が行われ、後半には、学園紛争で卒業式が行われなかった昭和44年学部卒業生が151名出席し、卒業50周年記念式典～半世紀遅れの卒業式～が挙行されました。

卒業式では、昭和44年の時代背景の説明、卒業50周年記念証書及び記念品の授与が行われ、歓迎式典の最後には、名古屋工業大学合唱団と参加者全員で学歌を斉唱しました。

また、懇親会では課外活動団体等が活動報告を行い、同窓生と学生との繋がりを深めるものとなりました。



05 **Topic****杵川 日向雅さんが令和元年度全日本珠算選手権大会（フラッシュ暗算競技）で優勝**

8月8日（木）「そろばんの日」に国立京都国際会館において開催された「令和元年度全日本珠算選手権大会・フラッシュ暗算競技」に生命・応用化学科2年の杵川日向雅さんが出場し、「1.65秒」で昨年に続き2度目の優勝を果たしました。

この競技は、画面に表示される3桁の数字15個を計算し、正解者のみが次の問題に勝ち進み、表示速度が徐々に短くなる方式で行われています。

また、杵川さんは競技とは別に行われたギネス世界記録への挑戦では、「1.64秒」を成功させ、自身の記録である1.66秒をさらに更新しました。

なお、この記録はギネス世界記録として認定を得るため、現在申請中です。

06 **Topic****柔道部 第55回全国国立工業大学柔剣道大会で35年ぶりの優勝**

8月31日（土）室蘭工業大学において開催された「第55回全国国立工業大学柔剣道大会」に本学柔道部が出場し、団体の部では35年ぶりの優勝を果たしました。

本大会は毎年、北見工業大学、室蘭工業大学、東京工業大学、京都工芸繊維大学、九州工業大学及び本学が一堂に会し、練習の成果を競い親睦を深めることを目的として開催されています。

また、個人戦では、各大学から数名ずつの選手が出場し、情報工学科3年の舟橋和哉さんが優勝、社会工学科3年の杉江一鷹さんが第3位と結果を残すことができました。

07 **Topic****剣道部女子 第55回全国国立工業大学柔剣道大会で個人戦3連覇**

8月31日（土）室蘭工業大学において開催された「第55回全国国立工業大学柔剣道大会」に本学剣道部が出場し、女子個人戦で生命・応用化学科3年の安藤千尋さんが優勝し、3連覇を達成しました。また、社会工学科1年の橋爪咲さんが準優勝、社会工学科3年の辰巳日登美さんが第3位と、女子個人戦の上位を占めました。

本大会は柔道と共に毎年開催され、国立工業系の6大学が集まり、練習の成果や親睦を深めることを目的として開催されています。

なお、女子部員の活躍が目覚ましい剣道部は、女子部員を募集中のことです。



08

Topic

中瀬 健太郎さんが第74回国民体育大会 公開競技 パワーリフティング成年男子93kg級で3位入賞

9月21日(土)から23日(月)つくば市のつくばカピオにおいて開催された「第74回国民体育大会(いぎいき茨城ゆめ国体2019)公開競技・パワーリフティング成年男子93kg級」に本学ラグビー部で物理工学専攻1年の中瀬健太郎さんが出場し、第3位に入賞しました。パワーリフティングは、バーベルを肩に担ぎ屈伸を行う「スクワット」、ベンチ台の上に横になりバーベルを胸につけて拳上する「ベンチプレス」、床に置いてあるバーベルを引き上げる「デッドリフト」の3種目で合計拳上重量を競うスポーツです。中瀬さんは、ラグーマンとしての体造りにパワーリフティングを始めましたが、その実力を買われ、競技会に出場するに至りました。



09

Topic

馬術部 第55回中部学生馬術女子選手権大会で優勝、 第54回中部学生自馬競技大会(総合馬術の部)で8位入賞

9月14日(土)、15日(日)愛知県森林公園乗馬施設において開催された「第55回中部学生馬術女子選手権大会」に本学馬術部で電気・機械工学科4年の杉山瑠理さんが出場し、第1位を獲得しました。この記録は本学馬術部では史上初の快挙であり、第55回全日本学生馬術女子選手権大会(11月15日~17日開催)への出場が決定しました。また、9月13日(金)、14日(土)に同会場において開催された「第54回中部学生自馬競技大会(総合馬術の部)」に生命・応用化学科4年の栃井優奈さんとミラージュ号が出場しました。第8位に入賞し、第62回全日本学生賞典総合馬術競技大会(10月29日~11月5日開催)への出場権を獲得しました。



イベントのお知らせ

■ 第57回工大祭

11月23日(土・祝)・24日(日)

■ 第5回名工大音楽プロジェクトコンサート

2020年3月28日(土)



最新のイベント情報ははこちらから
<https://www.nitech.ac.jp/>

News&Topics → イベント



名古屋工業大学基金、ひとつづくり未来基金にご寄附の協力をお願いします。

大学公認の課外活動団体に対する寄附も名古屋工業大学基金で受入れています。
 詳しくは、基金公式ホームページ <https://www.nitech.ac.jp/kikin/>をご覧ください。

